

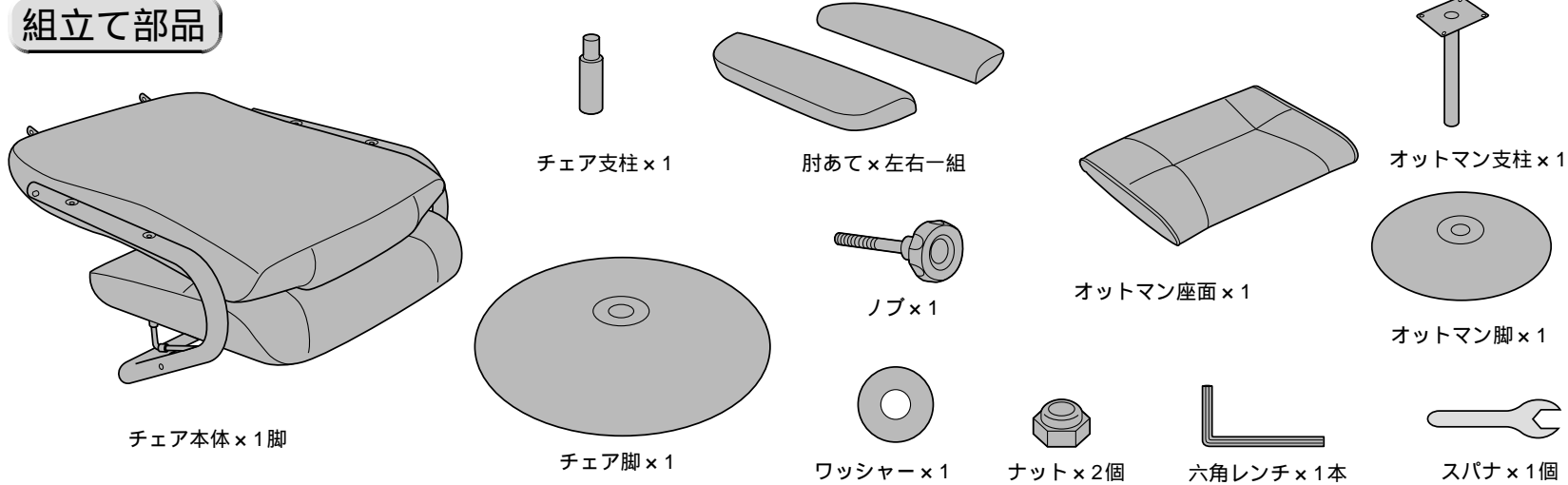
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。  
このリクライニングチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

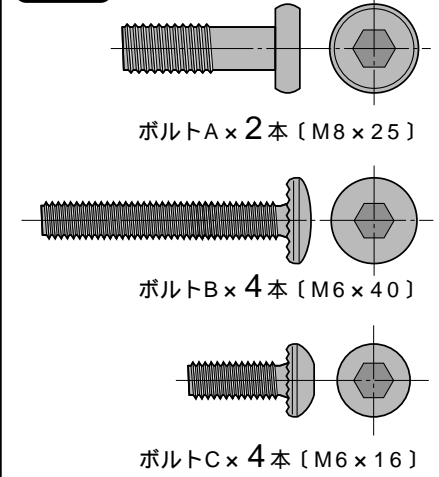
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

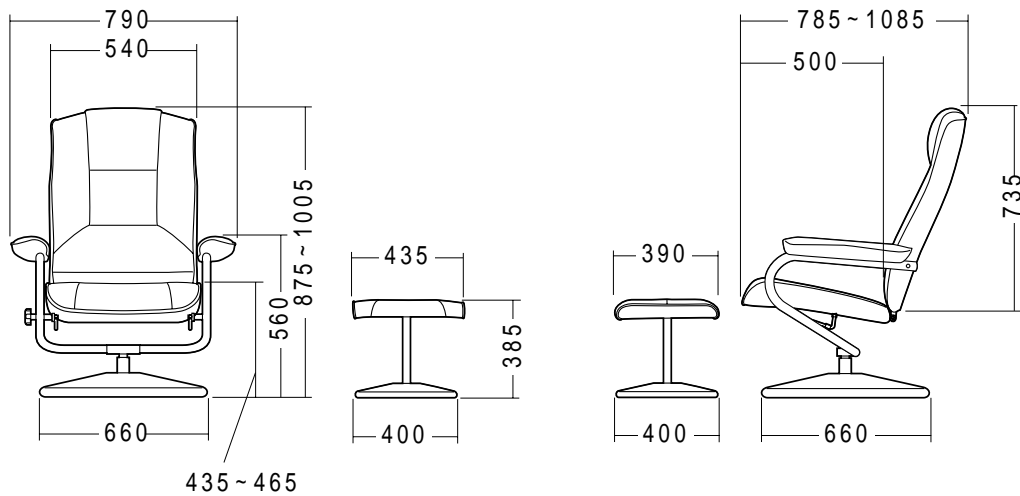
**組立て部品**



**使用ボルト**

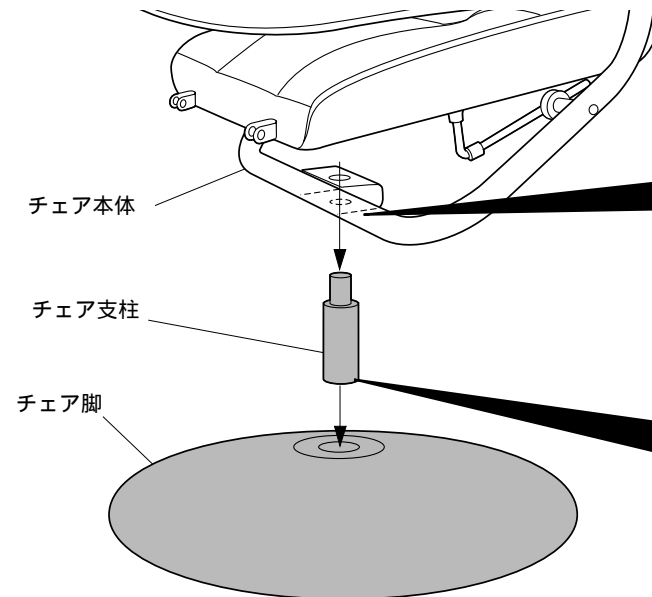


**完成図**



**1**

チェア脚とチェア柱を固定し、チェア本体を取付けます。



**▲ 注意 ▲**  
指などはさまない  
ように十分ご注意  
ください。

**▲ 注意 ▲**  
後で抜ける事の無い  
様に、押し込みます。

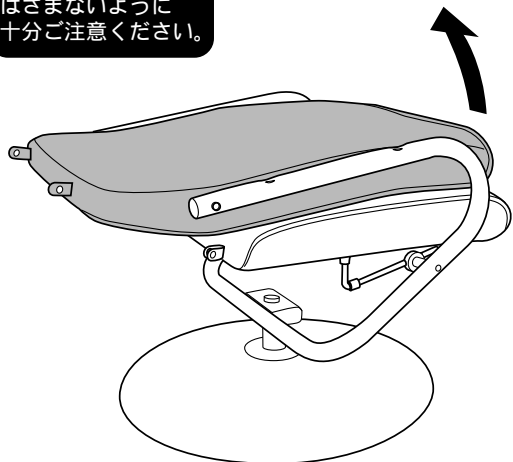
2

## チェア本体の背もたれと座面を固定します。

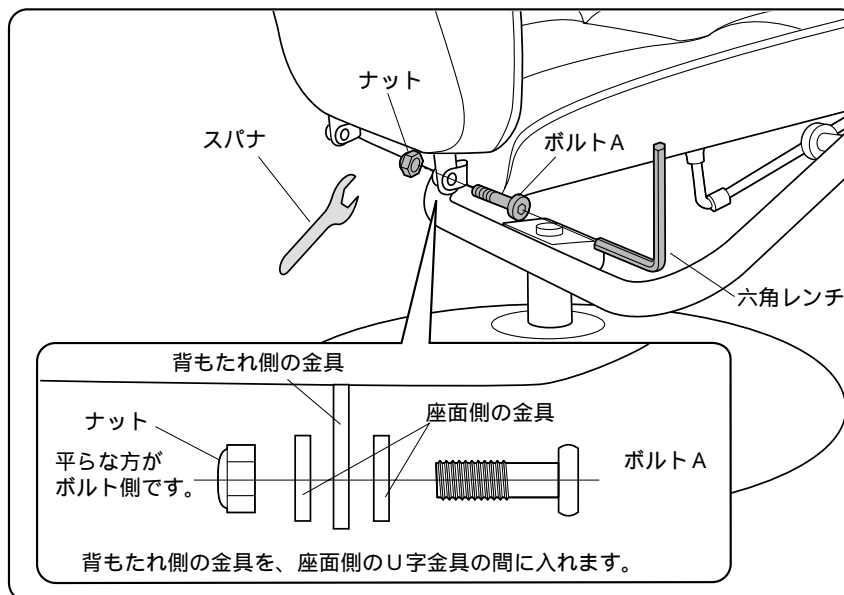
① 背もたれを起こします。

**▲注意▲**

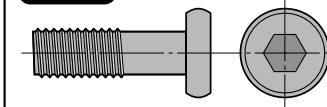
可動部分で指などは  
はさまないように  
十分ご注意ください。



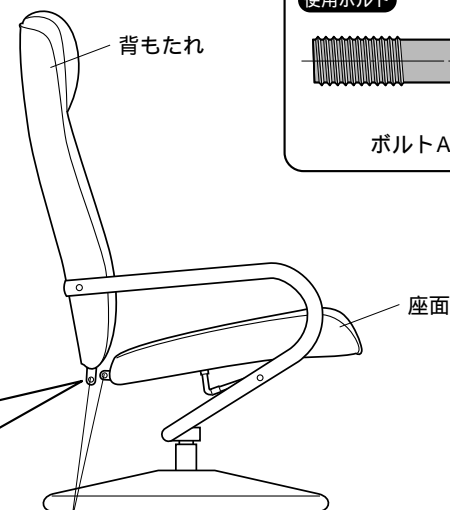
② 座面と背もたれをボルト・ナットで固定します。



使用ボルト



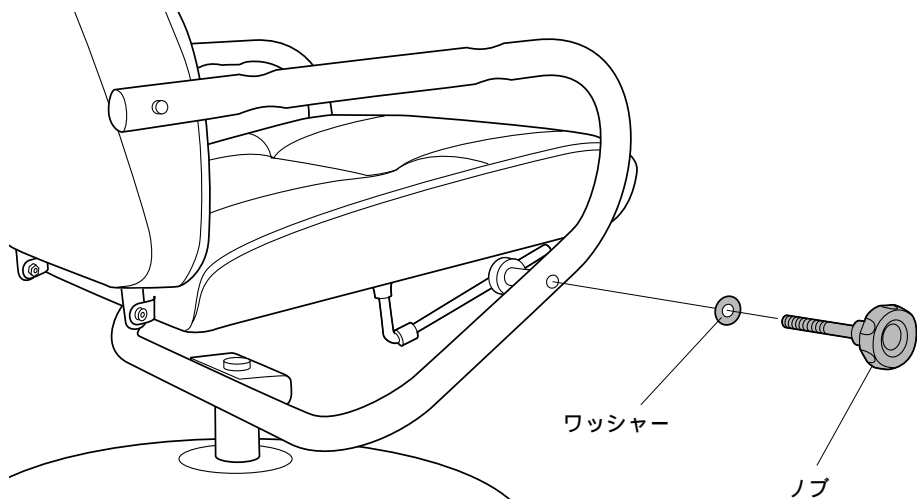
ボルトA (M8×25)



2つの穴位置を合わせてボルト・ナットで固定します。

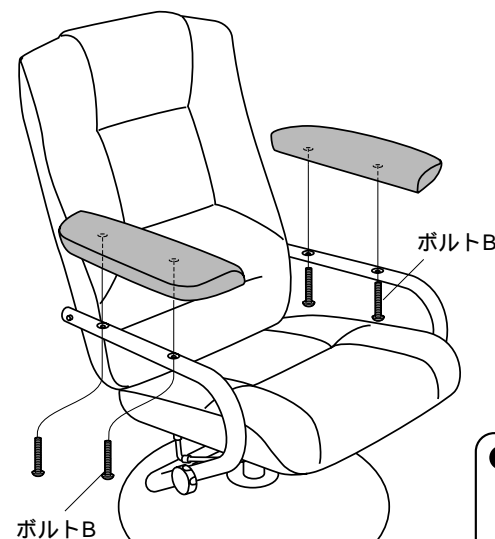
3

## ノブを取付けます。

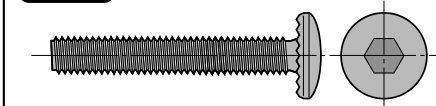


4

## 肘あてを取付けます。

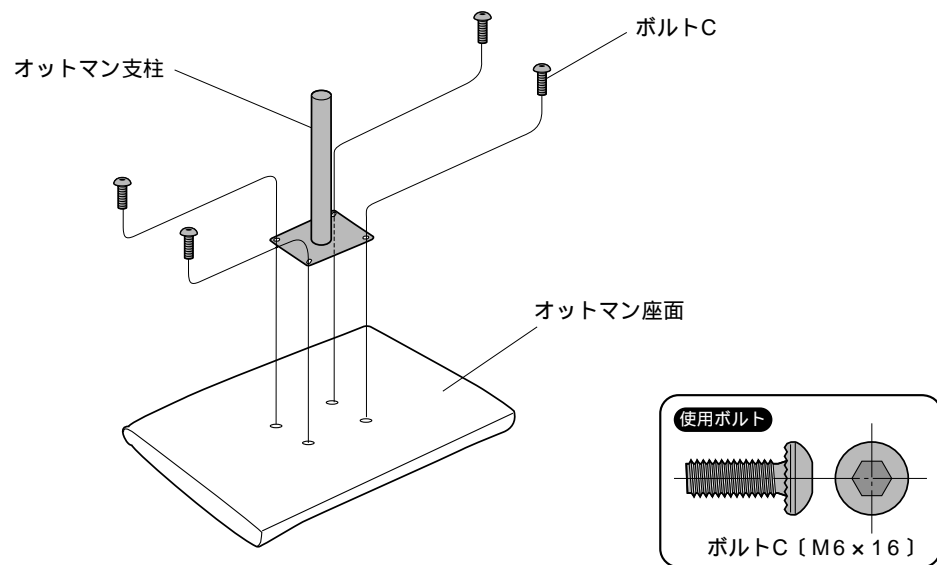


使用ボルト

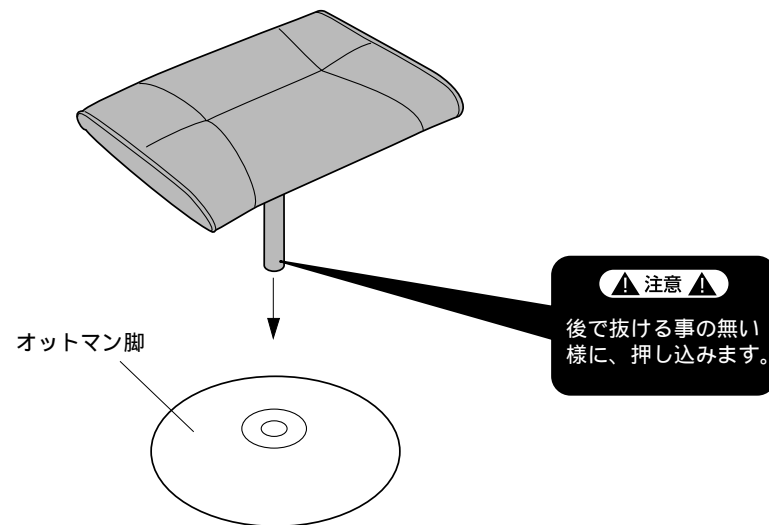


ボルトB (M6×40)

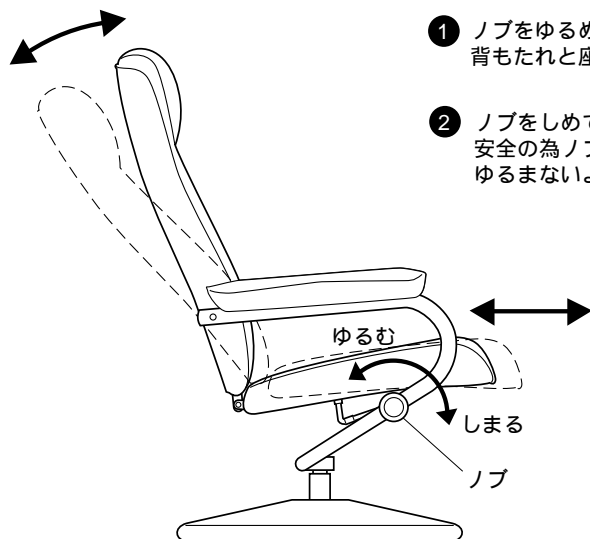
## 5 オットマン支柱をオットマン座面に取付けます。



## 6 オットマン座面と支柱をオットマン脚に取付けて完成です。



## 座面と背もたれの調節方法



- 1 ノブをゆるめて固定を解除すると、背もたれと座面が連動して動きます。
- 2 ノブをしめて角度を固定します。安全の為ノブは、しっかりとしめてゆるまないようにします。

## チェアの品質表示

外形寸法 イス：幅790×奥行785～1085×高さ875～1005mm (座面高さ435～465mm)  
 オットマン：幅435×奥行400×高さ385mm  
 構造部材：座部・背もたれ部・肘あて部/合板 脚部/スチール  
 張り材：PVC クッション材：ウレタンフォーム

## ▲使用上の注意▲

直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。  
 滑りやすい床面で使用しないでください。  
 用途以外で使用しないでください。  
 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。  
 ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。  
 座面や肘あての上に登らないで下さい。転倒の原因になります。  
 可動部に手足などを挟まないように注意してください。  
 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。  
 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。  
 同時に2人以上で腰掛けしないでください。  
 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。  
 以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。